

JFSM 承認研修機関初回登録審査規程

1. 目的

本規程は、「JFSM 承認研修機関及び講師に係る承認基準文書（以下、承認基準文書という）」3.3 項承認申請に基づき、研修機関及び講師の二段階の審査プロセス（第 1 段階審査：適格性審査、第 2 段階審査：研修業務システム審査（講師承認含む））を定めたものである。

2. 第 1 段階審査：適格性審査

研修機関として承認を受けようとする研修機関（以下、申請機関という）は承認の申請にあたって、様式 1～6 の書類を協会に対して提出し、食品安全マネジメント協会（以下、協会という）による書類チェック（記載漏れ等の確認）を受け、協会からの書類受理通知受領後、付属書 1 に記載の第 1 段階審査：適格性審査の申請手数料を協会に支払い、適格性審査申込書（様式 7）を提出しなければならない。協会は、一度受領した第 1 段階審査：適格性審査の申請手数料を申請機関に返還しない。

様式 1：JFSM 承認研修機関登録申請書

様式 2：研修機関事業所の情報

様式 3：講師申請書

様式 4：財務状況に関する情報（直近 3 年分）

様式 5：JFSM 承認研修事業に関する事業計画書

様式 6：事業経営者・責任者の経歴に関する情報

協会は、申請手数料の支払いを確認してから、提出された財務状況・研修事業の体制及びその事業計画から、最低 3 年以上の研修事業継続性があることの審査を行う。協会は、審査申込受領の日から 30 日以内に審査結果を申請機関に通知する。

3. 第 2 段階審査：研修業務システム審査（講師承認含む）

3.1 審査申請

申請機関は、第 1 段階審査である適格性審査に合格後、付属書 1 に記載の第 2 段階審査：研修業務システム審査の申請手数料を協会に支払い、研修業務システム審査申込書（様式 8）及び次に掲げる書類を 90 日以内に協会に対して提出しなければならない。90 日を超えても全ての書類が提出されない場合は、第 1 段階審査の合格は無効とする。協会は、一度受領した第 2 段階審査：研修業務システム審査の申請手数料を申請機関に返還しない。

- ① 研修コースの実施又は運用に関する文書（規定又は手順書等、以下同じ）
- ② 講師の力量評価及び力量維持に関する文書
- ③ 苦情対応に関する文書

- ④ 個人情報保護に関する文書
- ⑤ テキスト、教材及び試験問題
- ⑥ その他協会が必要と認めて提出を求める資料

JFSM 承認研修機関が講師を追加申請する場合は、付属書 1 に記載の講師の追加申請に関する申請手数料を協会に支払い、承認基準文書に基づき、申請しなければならない。

3.2 審査

協会は、申請機関に対して JFSM 承認研修機関及び講師に係る承認基準文書に基づき、講師の力量評価を含めた研修業務システム審査（書面審査、事務所審査等）を行い、現地での立会もしくは情報通信技術（ICT）を活用したリモートでの立会審査を行う。研修業務システム審査については、3.1 に基づき申請機関から入手した文書・資料を確認し、申請機関及び講師が承認基準文書 3.4.1 に定める要件を満たしていることを検証する。研修業務システム審査については、書面審査、対面での事務所審査もしくは ICT を活用した事務所審査により実施される。立会審査については、研修コースへの立会によって実施される。尚、講師のみの承認審査を行う場合には、承認基準文書に記載の講師要件を確認するために必要な方法での審査を行う。

4. 承認

協会は、3.2 の審査完了後に審査結果を、監査会社・研修コース承認委員会（以下、承認委員会という）に付議し、承認委員会は承認基準文書に基づき適合性を審査する。協会は承認委員会の判断に基づき、研修機関及び講師を承認する。

協会または承認委員会が申請機関に対して不適合の是正を要請した場合には、申請機関は定められた期間内に是正処置を完了させなければならない。

5. 契約

協会は、研修機関との間で、研修コースの実施及び運営に係る契約を締結し、その結果を理事会に報告するとともに、協会のホームページに公表する。

以上

付属書 1 研修機関初回登録審査料金

審査種別	申請手数料（消費税込み）
第1段階審査：適格性審査	11万円
第2段階審査：研修業務システム審査 （講師1名まで）	22万円
第2段階審査で講師1名追加ごとに	5万5千円

様式 1： JFSM 承認研修機関登録申請書

一般財団法人 食品安全マネジメント協会 御中

年 月 日

JFSM 承認研修機関登録申請書

JFSM 承認研修機関初回登録審査規程に基づき、以下のとおり、監査員・判定員研修コース及び研修機関および講師の承認を申請いたします。

(申請者の氏名又は申請法人の名称及びその住所)

住 所

氏名又は名称

代表者役職氏名

申請者又は申請法人に関する事項	
(ふりがな)	
氏名又は名称	
住 所	〒 (—)
代表電話番号	
代表 F A X 番号	
(ふりがな)	
法人にあっては、その代表者の名称	
(ふりがな)	
トップマネジメント ^(注1) の役職・氏名	
(ふりがな)	
連絡担当者の役職・名称	
連絡先電話番号	
連絡先 F A X 番号	
連絡先メールアドレス	
研修コース名	
講師の人数・氏名	

テキスト・教材の名称	
カリキュラム <small>(注2)</small>	
添付書類	

(注1) 研修コースに執行責任を持つ経営管理者をいう。

(注2) カリキュラムの欄は、添付資料における記述に代えることができる。

様式2： 研修機関事業所の情報

研修機関の事業所の情報

必要に応じ、この表の行数を適宜増やして記入いただくか、同様な記載を含む別表を提示いただいても結構です。

事業所の情報	
1	名 称：
	所 在 地：
	活動内容：
2	名 称：
	所 在 地：
	活動内容：

様式3：講師申請書

JFSM 承認研修機関 講師申請書

一般財団法人 食品安全マネジメント協会 御中

年 月 日

(申請者の氏名又は申請法人の名称及びその住所)

住 所

法 人 名 称

代表者役職氏名

JFSM 承認研修機関初回登録審査規程に基づき、以下のとおり、講師を申請いたします。

(ふりがな) 講師の氏名	
所 属	
	(講師と研修機関との間の委託契約の有無 有・無)
住 所	〒 ()
電話番号	
F A X 番号	
生年月日	
担当する研修の内容 (区分、コース名等)	
担当する規格のセクター・サブセクター	
職歴 (食品に関連する業務経験を明記)	
資 格	
審査員、監査員、コンサルタント、研修講師の実績	

様式 4 : 財務状況に関する情報 (直近 3 年分)

財務状況に関する情報

以下の説明に従って表に記入願います (財務数字については、情報を網羅した資料 (財務諸表等) の添付でも可)。法人の印鑑証明書を添付してください。

(金額単位：千円)	最新決算期	前期決算期	前々期決算期
従業員数(正社員) ^{※1}			
資本金 ^{※2}			
決算年月			
売上高			
前期売上高			
営業利益			
減価償却費 ^{※3}			
現金・預金			
受取手形 ^{※4}			
売掛金			
棚卸資産			
負債合計			
支払手形 ^{※5}			
買掛金			
借入金 ^{※6}			
純資産合計			

※1 従業員 (正社員) には、パート及び派遣及び契約社員は含まれません。従業員兼役員は含まれます。

※2 3 年分を記載してください。個人事業主の場合は、資本金は「0」と入力して下さい。

※3 製造原価、一般管理販売費等に計上されている減価償却費の合計を入力して下さい。

※4 受取手形には、割引手形を含めた金額を入力して下さい。

※5 支払手形には、設備支払手形は含めません。

※6 借入金は、長期借入・短期借入・1 年以内返済長期借入金の合計を入力して下さい。なお、長期借入・短期借入・1 年以内返済長期借入金の内数となっていない役員借入金は基準値の計算上、含まれません。

様式 5 : JFSM 承認研修事業に関する事業計画書

JFS 承認研修事業に関する事業計画書

本研修事業を実施するにあたり、事業への考え方や事業構想、ならびに、今後 3 年間で事業計画について以下に記入願います。

経営理念 (経営者の基本的考え方)	
ビジョン (法人のあるべき姿)	
事業目的 (事業が目指す将来構想)	
研修開催数目標 (研修事業が達成すべき数値目標)	
目標達成根拠 (上記目標が達成可能とする根拠)	
人員体制計画 (上記目標達成に必要な講師や補助者などの人員体制計画)	

様式 6：事業経営者・責任者の経歴に関する情報

事業経営者・責任者の経歴に関する情報

本研修事業に関わる経営者・責任者の経歴について、以下の表に従って記入願います。なお、経営者・責任者が3名を超える場合は、以下の様式を追加して作成願います。

1. 経営者・責任者氏名：

在籍期間	法人名・職位	職務

2. 経営者・責任者氏名：

在籍期間	法人名・職位	職務

3. 経営者・責任者氏名：

在籍期間	法人名・職位	職務

様式 7 : 適格性審査申込書

適格性審査申込書

JFSM 承認研修業務に関わる研修機関及び講師登録申請に伴い、下記の書類を提出し食品安全マネジメント協会に受理されたことから、書類審査となる適格性審査を申し込みます。なお、JFSM 承認研修機関初回登録審査規程付属書 1 に記載の申請手数料については、以下の指定口座に支払済みですので確認願います。

申込法人 (登記情報を記載)	名称 : _____
	所在地 : 〒 _____
	代表者役職 : _____
	代表者氏名 : _____
	申込日 : _____ 年 月 日
申請手数料支払	振込日 : _____ 年 月 日
	振込先口座 : <input type="checkbox"/> みずほ銀行東京中央支店 普通預金 2639703
	<input type="checkbox"/> 三菱 UFJ 銀行本店 普通預金 1890926

(受理された書類)

- ・ 様式 1 : JFSM 承認研修機関登録申請書
- ・ 様式 2 : 研修機関事業所の情報
- ・ 様式 3 : 講師申請書
- ・ 様式 4 : 財務状況に関する情報 (直近 3 年分)
- ・ 印鑑証明書
- ・ 様式 5 : JFSM 承認研修事業に関する事業計画書
- ・ 様式 6 : 事業経営者・責任者の経歴に関する情報

様式 8 : 研修業務システム審査申込書

研修業務システム審査申込書

JFSM 承認研修業務に関わる研修機関及び講師登録申請に伴い、先に実施された適格性審査に合格したことから、研修業務関連文書を提出するとともに、研修業務システム審査を申し込みます。なお、JFSM 承認研修機関初回登録審査規程付属書 1 に記載の申請手数料については、以下の指定口座に支払済みですので確認願います。

申込法人 (登記情報を記載)	名称 :	_____	
	所在地 :	〒 _____	
	代表者役職 :	_____	
	代表者氏名 :	_____	
	申込日 :	年	月 日
申請手数料支払	振込日 :	年	月 日
	振込先口座 :	<input type="checkbox"/> みずほ銀行東京中央支店	普通預金 2639703
		<input type="checkbox"/> 三菱 UFJ 銀行本店	普通預金 1890926